

# 学習だより (第3号)

令和3年7月20日

明日からいよいよ夏休みで、お子様の家庭での時間が増えることで家族の有意義な時間を過ごせる反面、生活習慣の乱れなどを心配される保護者の方も多いかと思います。1・2年生は部活動と学習との両立、3年生は部活動に全力を尽くし、受験勉強へとスムーズに移行していく大切な時期になります。学年別に例を示しますので、参考にしてみてください。



## ～中間テストや実力テストの振り返りを生かして期末テストに臨む～

自ら考えた工夫が失敗することも含め子供を肯定してあげることが大切です。私たち大人は反省を求めてしまいます。自ら振り返ることは大切ですが、強いられた反省は、自分を責めることにつながってしまいます。

認めるときには、「頑張ったね。」だけではなく、具体的に何を、どう頑張ったかも伝えと良いでしょう。

### 『タブレットを活用した授業』

各教科の授業で、資料を動画や画像で分かりやすく提示したり、確認テストを実施したりと本格的に始まりました。総合的な学習の時間では、学年全体でMe e tを使って教室をつなげるなど今までになかった授業の実践ができています。生徒によっては不慣れであったり、戸惑いも見られますが少しずつ慣れてきているようです。分からないことは遠慮せずに質問するよう声掛けをしているところです。

夏休みには、タブレットを持ち帰ります。必要に応じて有意義な活用ができるように、家庭でもご指導ください。

### 『得意教科のレベルアップ&苦手教科の克服ができる夏休み！！』

#### 【3年生】

進路選択を意識した学習が本格的に始まっています。夏休み中にはこれまでに習ったところ（1・2年生の内容も含む）の復習をして、できれば9月以降の予習もしておくといいでしょう。

また、発展問題などに取り組める時間があります。余裕があれば、過去問（一部でもよいので）に挑戦すると今後の学習の見通しが立てられます。

各教科の問題 **1**、**2**や小問の（1）（2）などは基本的な内容です。傾向などをつかむことで、夏休み以降の学習意欲にも変化が表れます。一通り解く場合には、習っていない部分もありますので、それらを除いて時間配分や見直しなども意識して解いていくよう、ご助言ください。

#### 【1・2年生】

これまでに習った内容を復習し、理解を深めます。特に積み上げの教科と言われる「数学」「英語」は、今後の学習の理解に大きく関わるので、分からないところがないように徹底的に復習すると良いでしょう。問題集などで、解説を読んでも分からないところに記しをしておいて、積極的に質問するようご助言ください。

### 計画の立て方について

#### ① 優先順位を明らかにする。

☆絶対にやらなければならないこと（宿題など）

◎絶対にやりたいこと（苦手教科を少しでも克服する、毎日、少しでも計算練習をするなど）

○できればやっておきたいこと（発展問題を解くなど）

#### ② いつ、どのくらい勉強するかを決める。

・部活動（行事や用事）のある日と何も用事のない日に分けて考えます。大会の日や終日出かける日には、毎

日取り組もうとしたことは必ず行います。例えば、計算や漢字など反復する時間を毎日つくるようにして、まずは机に向かい、学習するリズムを作ることで、学習習慣を身に付けましょう。少しでも早く自分に適した学習方法を確立することが必要です。

学習の成果は **（学習の質）×（学習時間）** と考えられます。

20～50分で1度は10分程度の休憩をとると集中力の持続につながります。

### 夏休みの課題について

※1・2年生には夏休み用に5科のワークが配付されます。できれば3回取り組むことを目標にすると良いと思います。（各教科の問題集も同様です）

（1回目）できる問題とできない問題の把握になります。すべての模範解答を確認しながら、そこでできなかった問題や不安な問題は特に丁寧に確認するとよいでしょう。

（2回目）できなかった問題ができるようになってきているかを確認します。

（3回目以降）不安な問題や理解があいまいな問題に取り組んでおくとういでしょう。

そして、お盆明けには期末テスト対策も始めるようにしましょう。



夏休みには、学級担任との懇談が実施されます。具体的に受けたアドバイス等については、夏休み中にすぐ実行していくよう家庭でも助言をお願いします。

〔夏休み明けの予定〕

8月30日（月） 授業開始

9月 9日（木） 1学期期末テスト

9月17日（金） 地区新人大会（1、2年生）

3年実力テスト

夏休みこそ大切です。

**全ての基本は健康な心と体**  
(適度な食事や睡眠、運動が大切)

(入学式での校長式辞より抜粋)